

ベイビードラマの

可能性と課題

～海外の事例に学ぶ～

日程A 講座内容

- ① 視覚的発達に焦点をあてた、乳幼児へのドラマの必要性に対する科学的証拠
- ② 乳幼児時代（初期段階）において共有される感情的（表現的）経験の重要性

日程B 講座内容

日程Aの講座内容に運動した、ワークショップ
 ※見学なしの、実演家を対象と致します。

講師

Chang Eun Ju (韓国)



神経心理学者、特別児童専門ドラマセラピスト、演出家、俳優
 ウンソン医療財団 神経科学芸術院 院長
 韓国芸術総合学校(ソウル)演劇院
 児童青少年劇専攻大学院課程にて
 神経心理学と演劇の講義を行っている。

開催日時

(IN 首都圏)

2016年
 A:1月16日(土)15:00～ 講義形式
 B:1月17日(日)15:00～ / 18日(月)10:30～ワークショップ形式
※首都圏のワークショップは、17日か18日の、どちらか一方の参加で構いません。

(IN 東海)

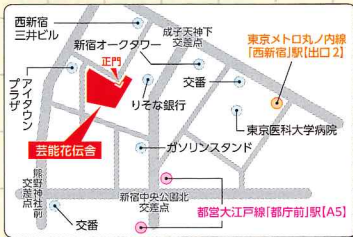
2016年
 A:1月19日(火)15:00～ 講義形式
 B:1月20日(水)15:00～ ワークショップ形式

回数：2回 定員：A▶定員になり次第締め切り B▶各日30名 参加費：無料 申込み締切日：2016年1月15日(金)

対象：児童青少年演劇実演家及び関係者、子どもに関する分野で働く方々、またはベイビードラマに興味のある方々

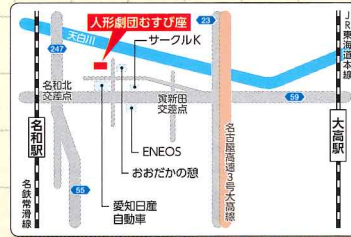
連続のほうがより深く学べますが、単独でも可能。
 日程Aは講義形式・日程Bはワークショップ形式にて実施。
 日程Bは見学なしの、実演家を対象と致します。

会場① (IN 首都圏) 芸能花伝舎 A1



〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎
 ●東京メトロ丸ノ内線「西新宿」駅【出口2】より徒歩約6分
 ●都営大江戸線「都庁前」駅【A5】より徒歩約7分
 ●都営大江戸線「中野坂上」駅【西新宿五丁目】より徒歩約10分
 ●「新宿」駅 西口より 徒歩約15分

会場② (IN 東海) 人形劇団むすび座



〒459-8001 愛知県名古屋市長区大高町川添86
 ●名鉄 名和駅より 徒歩約15分
 ●JR 大高駅より タクシーで約10分

参加申込・問い合わせ先
首都圏 日本児童・青少年演劇劇団協同組合(児演協) 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎2-4
 TEL. 03-5909-3064 (平日10時～18時) FAX. 03-5909-3065 E-mail: info@jienkyo.or.jp
東海 人形劇団むすび座 〒459-8001 愛知県名古屋市長区大高町川添86
 TEL. 052-623-2374 (月～土 9時30分～17時30分) FAX. 052-623-9520 E-mail: musubiza@mc.ccnw.ne.jp

【お申し込み】(首都圏) FAX: 03-5909-3065 (東海) FAX: 052-623-9520

フリガナ			所属団体		
氏名			電話		
住所	〒	-	FAX		
E-mail			専門職	経験年数	年
ご希望日 □に✓を ご記入下さい	首都圏 →	<input type="checkbox"/> 2016年 1/16 (土) 15:00～ 講義形式	<input type="checkbox"/> 1/17 (日) 15:00～ ワークショップ形式	<input type="checkbox"/> 1/18 (月) 10:30～ ワークショップ形式	
	東海 →	<input type="checkbox"/> 2016年 1/19 (火) 15:00～ 講義形式		<input type="checkbox"/> 1/20 (水) 15:00～ ワークショップ形式	